

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	丹波市通所支援事業所もみじ		
○保護者評価実施期間	令和6年11月6日 ～ 令和6年12月10日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2 (回答者数)	1
○従業者評価実施期間	令和6年12月10日 ～ 令和6年12月27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15 (回答者数)	13
○訪問先施設評価実施期間	令和6年11月6日 ～ 令和6年12月10日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	2 (回答数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月27日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・職員が子どもの様子を十分理解していることから、専門性や経験を活かした幅広い支援のあり方を伝えることができ、訪問先の職員とコミュニケーションを図りながら円滑に説明や助言ができる。	・訪問先の職員との振り返りを行う時間を必ず確保している。 ・訪問先の様子を聞き、できる範囲を確認したうえで計画を立てている。 ・訪問先へ支援方法を強制するような伝え方はしない。	・保育所等訪問支援を実施する前に、保護者や訪問先へ内容や仕組み、目的について丁寧な説明を行うとともに、お互いの環境の違いや立場を理解したうえでコミュニケーションを図りながら信頼関係の構築に努めます。
2	・臨床心理士やセラピスト、保健師と連携していることから、子どもの様子等を円滑に共通理解することができる。	・わからないことや困ったことがあれば、巡回等を通じて確認しながら進めている。	・引き続き、臨床心理士やセラピスト、保健師との連携を連携を図りながら進めます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保育所等訪問支援の内容を保護者や訪問先に十分伝えられていない。	・保育所等訪問支援を実施する前に、保護者や訪問先へ内容や仕組み、目的について共通理解が十分に図られておらず、効果的に事業実施できていない。	・相談支援事業所と連携を図り、保育所等訪問支援を実施する前に、保護者や訪問先へ内容や仕組み、目的について丁寧な説明を行います。 ・具体的な様子をフィードバックする機会を持ち共通理解に努めます。
2			
3			